

# 磐越自動車道 東松トンネル工事

## 割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、  
契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和7年4月

東日本高速道路株式会社 東北支社  
会 津 若 松 管 理 事 務 所

## 割掛対象表参考内訳書

### 【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工所用機械 分解組立費 （土工）	土工に関する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・ブルドーザー 21 t 級 1台－1往復 運搬距離93.6km（片道） ・ブルドーザー 21 t 級 1台－1往復 運搬距離96.4km（片道）	
工所用機械 分解組立費 （トンネル）	トンネルに関する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	・ドリルジャンボ ホール式油圧 27 <sup>φ</sup> -φ 150kg 1台－1往復 ・ドリルジャンボ ホール式油圧 37 <sup>φ</sup> -φ 170kg 1台－1往復 ・コンクリート吹付機 6～22m <sup>3</sup> /h 級 1台－1往復 運搬距離93.3km（片道）	
工所用機械 分解組立費 （工所用仮 栈橋工）	工所用仮栈橋施工に関する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【仮栈橋 A・B 設置】 ・クローラクレーン150t吊 1台－1往復 【仮栈橋 A 撤去】 ・クローラクレーン150t吊 1台－1往復 【仮栈橋 B 撤去】 ・クローラクレーン 55t吊 1台－1往復 ・クローラクレーン100t吊 1台－1往復 運搬距離95.8km（片道）	○
工所用機械 分解組立費 （場所打ち 杭）	場所打ち杭に関する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【A1 橋台】 ・クローラクレーン 90t吊 1台－1往復 ・オールケーシング掘削機 φ 1500 1台－1往復 【A2 橋台】 ・クローラクレーン 65t吊 1台－1往復 ・オールケーシング掘削機 φ 1200 1台－1往復 運搬距離95.8km（片道）	○
工所用機械 分解組立費 （特殊支保 工）	特殊支保工に関する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【設置】 ・クローラクレーン 55t吊 1台－1往復 【撤去】 ・リーダレス型杭打機 1台－1往復 （バックホウ1.2m3級相当） 運搬距離95.8km（片道）	○
仮設材等運 搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板、仮設防護柵等）の運搬に要する費用をいう。	運搬距離95.8km（片道） 工所用仮栈橋 運搬距離93.6km（片道） 仮設防護柵	
地下埋設物 調査費	工事施工にあたり近接工事の対象となる地下埋設物に対し、埋設物の確認に要する費用をいう。	試掘工（人力）0.5*0.5*1.0=0.25m3/箇所 70箇所	○
電力基本料 金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	・電力基本料金費－高圧 A ・総電力使用量218万kwh ・東北電力ネットワーク株式会社	
ロックボルト 長さ検査 費	トンネルロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	・超音波探傷器供用日数－40.6ヶ月 掘削開始から下半完了まで	

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
火薬庫費	火薬庫の営繕（設置・撤去、維持、補修）に要する費用をいう。	・火薬庫・取扱所・火工所—7.4ヶ月	
トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	・電動ファン付呼吸用保護具—1式	
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	軽沢橋 上部工 ・上向き作業—4箇所、側面作業—26箇所、下向き作業—4箇所 軽沢橋 下部工 ・側面作業—8箇所 トンネル坑門面壁 ・側面作業—4箇所（起点側・終点側、ウイング部の表・裏）	
基準試験B	覆工コンクリートのトンネル施工管理要領に基づいて行う中流動繊維補強コンクリート配合決定のための基準試験に要する費用をいう。	・試し練り—1回 ・実機試験—1回	

【準備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用道路 費	現場内に新設する工事用道路の整備に要する費用をいう。	・ 束松トンネル東坑口側工事用道路 幅員W=5m、L=240m、砂利道t=20cm	○
工事用道路 維持費	工事用道路（本線内工事用道路を除く）の散水に要する費用をいう。	軽沢工事用道路、軽沢工事用道路（県） ・ 散水車5,500L 11.6ヶ月 冬期休止期間は除く 束松工事用道路 ・ 散水車5,500L 29.3ヶ月 冬期休止期間は除く 片門工事用道路（町） ・ 散水車5,500L 29.3ヶ月 冬期休止期間は除く	
工事車両泥 落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	湿式ー1基 設置期間 45.3ヶ月	○
坑内外仮設 備保守費	坑内及び坑外の仮設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	保守する期間 40.6ヶ月 掘削開始から下半完了まで	
坑内仮排水 設備費	坑内仮排水用の排水溝または素掘り側溝及び覆工箇所等のサンドポンプに要する費用をいう。	排水 管 Φ50mm ガス管白ネジ付 1,404m 排水ポンプ 2台 設備期間 42.6ヶ月 掘削開始から覆工完了まで	
坑外ずり仮 置場整備費	重金属を含有するトンネルずりを坑外に仮置きする地表面に対して、滲出水の発生防止や下部地盤への浸透防止のためのアスファルト舗装や排水設備の設置・撤去に要する費用をいう。	・ 再生アスファルト表層工 t=4cm 771.1m <sup>2</sup> ・ 再生砕石路盤工 t=10cm 771.1m <sup>2</sup> ・ 集水側溝 PuL・0.30・0.30 174.8m ・ 横断用側溝 300 10.0m ・ 集水ます Dc^=0.50・0.50・0.50 3箇所 ・ 排水管 高密度ポリエチレン管 φ300 29.3m 設置・撤去費を含む	○

【仮設備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
足場工費 （トンネル）	トンネルの非常駐車帯妻部及び坑門面壁部の 施工に必要な足場工に要する費用をいう。	（非常駐車帯妻部） ・ 10m未満－手摺先行枠組足場－177.8空m3  （起点坑門面壁部） ・ 10m未満－手摺先行枠組足場－427.0空m3  （終点坑門面壁部） ・ 10m未満－手摺先行枠組足場－906.9空m3	
足場工費 （橋梁下部 工）	橋梁下部工の施工に必要な足場工に要する費 用をいう。	・ 一般構造物足場工 H<10m－818.1空m3	
足場工費 （橋梁上部 工）	橋梁上部工の施工に必要な足場工に要する費 用をいう。	・ 一般構造物足場工 H<10m －184.7空m3 ・ 一般構造物足場工 10m≦H<20m－153.4空m3	
支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコ ンクリート構造物に仕上げるための、仮設の 支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 上部工 A1橋台背面支保工 ・ 載荷荷重4.9t/m2 桁下高さ7.4m～6.2m 残置期間220日 182.7空m3 上部工桁下部 A1縦壁前面 ・ 載荷荷重2.3t/m2 桁下高さ1.4m～1.9m 残置期間220日 104.2空m3 上部工桁下部 標準部 ・ 載荷荷重2.0t/m2 桁下高さ1.9m～2.0m 残置期間220日 485.8空m3 上部工桁下部 A2縦壁前面 ・ 載荷荷重2.3t/m2 桁下高さ2.0m～1.5m 残置期間220日 111.2空m3 上部工 A2橋台背面支保工 ・ 載荷荷重4.9t/m2 桁下高さ6.2m～7.4m 残置期間220日 187.4空m3  【床版用特殊支保工】 供用日数270日・使用回数1回・運搬距離95.8km(片道)・25tラフタークレーン ・ 支持杭 H350・打込長10m・最大N値80・55tクローラクレーン(打込)・ リーダレス型杭打機(引抜)－10本	○
P C工事用 仮設電力設 備費	P C橋の施工に必要な仮設電力設備に要する 費用をいう。	電力設備－1式	
ダンプトラ ック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用 日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する 費用をいう。	・ ダンプトラック25t－延べ数量22.2台・月 ・ ダンプトラック10t－延べ数量65.0台・月	

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	・吹付けプラント設備組立解体 1式－設置期間40.6ヶ月 ・コンクリートの敷設・撤去・処分－50m <sup>3</sup> 掘削開始から下半完了	
積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の積卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費をいう。	・ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型10t吊－42.6ヶ月 ・黒煙浄化装置付クレーン装置付トラック4t－42.6ヶ月 掘削開始から覆工完了まで	
換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	・送風機運転 1式－39.3ヶ月 切羽位置50mから貫通まで ・集じん機運転 1式－29.5ヶ月 切羽位置500mから貫通まで ・送風管損料 難燃性ビニール風管 φ1500 1374m	
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	【水槽→坑内】 ・タービンポンプ7.5kw－42.6ヶ月 ・給水槽（設置・撤去）1箇所－42.6ヶ月 掘削開始から覆工完了まで ガス管白ネジ付 坑内－1344m・坑外－20m	
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	・受配電設備 1式	
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	・主要使用設備 1式 電力使用期間 40.6ヶ月 契約電力量 443kwh	
P C鋼材機械器具費 （縦締め）	軽沢橋P C鋼材縦締めの引張作業に使用する機械器具の損料に要する費用をいう。	・PC鋼材 (1S28.6) S 48本一両締め（幅員7.5m≦W）	○
P C鋼材機械器具費 （横締め）	軽沢橋P C鋼材床版横締めの引張作業に使用する機械器具の損料に要する費用をいう。	・PC鋼材 (1S21.8) S 87本一片引き（固定式支保工）	○
足場費（覆工防水工・補強鉄筋用）	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	・足場台車 損料・組立・解体 1式－使用延長1,344m	
汚濁水処理設備上屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用をいう。	・汚濁水処理設備上屋－2 間×6 間－40.6 ヶ月 掘削開始から下半完了	

【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	・切土のり面仕上げ(土砂・軟岩)－1,096㎡・2,113㎡ 工用道路は除く ・盛土のり面仕上げ(1:1・1:1.2・1:1.5・1:1.8)－319㎡・68㎡・56㎡・2,776㎡ 工用道路は除く	
沈砂池費	降雨により浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畑、河川、海等へ流出する恐れがある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	・設置箇所 2箇所	○
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬の取扱区分(火薬を使用するトンネル工事)－発破施工日数7.4ヶ月	
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	軽沢橋 A1橋台、A2橋台、L型擁壁 ・VP管(φ75)－19.7m	○
目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	軽沢橋 A1橋台、A2橋台、L型擁壁 ・目地板(t=20mm)－13.4㎡	○
くい頭処理費	場所打ちくいのくい頭はつりに要する費用をいう。	軽沢橋 A1橋台 ・φ1,500 N=8本 軽沢橋 A2橋台 ・φ1,200 N=8本	
橋面養生費	床版コンクリートの打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	軽沢橋 ・橋面養生－402.2㎡	
踏掛版受台アンカー鉄筋箱抜費	軽沢橋橋梁工事において、舗装施工時の踏掛版、アンカー鉄筋を設置するための箱抜に要する費用をいう。	軽沢橋 A1橋台、A2橋台 ・箱抜きφ200－12.0m	○
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	・木製型わく－416㎡ ・箱抜き補強材の設置－7.79 t ・既設支保工の切断撤去－13.51 t	○
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	・木製型わく－1,532㎡	
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	・土のう(62cm×48cm)－3,615袋 ・外型枠(キーストンプレート650×25×t1.2)－116㎡ ・コンクリート吹付(t=20cm)－起点67㎡、終点46㎡ ・コンクリート吹付(t=10cm)－806㎡ のり面(撤去、処分含む)	○
土砂防止柵費(切土のり面用)	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	・設置延長340m×16ヶ月	○